

様式第1号(裏面)

[注意事項]

「2許可を受けようとする土地の所在等」については、「地番」及び「面積」は訂正できません。

[教示]

□市町村農業委員会等の許可

この処分に不服があるときは、地方自治法第147条第2項第1号の規定により、この処分があったことを知った日から3か月以内(処分があったことを知った日の翌日から起算します。)、審査請求書(行政不服審査法(平成26年法律第68号)第19条第2項に規定する事項を記載しなければなりません。)正副2通を沖縄県知事に提出して審査請求をすることができます(なお、処分があったことを知った日から3か月以内であっても、処分の日から1年を経過したときは審査請求をすることはできません。)

[記載要領]

- 申請者の氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。
- 法人である場合は、「住所」欄は主たる事務所の所在地を、「氏名」欄は法人の名称及び代表者の氏名を、「職業」欄はその業務の内容をそれぞれ記載してください。
- 競売、民事調停等による単独行為での権利の設定又は移転である場合は、当該競売、民事調停等を証する書面を添付してください。
- 「3権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容」は、権利を設定又は移転しようとする時期、土地の引渡しを受けようとする時期、契約期間等を記載してください。また、水田裏作の目的に供するための権利を設定しようとする場合は、水田裏作として耕作する期間の始期及び終期並びに当該水田の表作及び裏作の作付に係る事業の概要を併せて記載してください。

別紙は必ず申請書と糊付けするなどして固定してください。

様式第1号-①(別紙)

申請書1の欄の申請者の氏名等

申請者	氏名	押印	年齢	職業	住所
譲渡人	豊見城 太郎		55	会社員	豊見城市宇翁長〇〇番地〇
	豊見城 次郎		50	農業	同上
譲受人					

押印不要

申請書2の欄の許可を受けようとする土地の所在等

土地の所在				地目		面積 (㎡)	対価、賃料等の額 (円) [10a当たりの額]	所有者の氏名又は名称 (現所有者が登記簿と異なる場合)	所有権以外の使用収益権 が設定されている場合	
市町村名	大字	字	地番	登記簿	現況				権利の種類、 内容	権利者の氏名 または名称
							[/10a]	[]		
							[/10a]	[]		
							[/10a]	[]		
							[/10a]	[]		
							[/10a]	[]		
							[/10a]	[]		
							[/10a]	[]		
							[/10a]	[]		

※申請書(鏡文)と糊付けして割印をすること。